

CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	神奈川三菱ふそう自動車販売(株)湘南	階数	地上3F
建設地	神奈川県伊勢原市	構造	S造
用途地域	工業地域、市街化区域、	平均居住人員	75人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,400時間/年(想定値)
建物用途	事務所、工場、	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年3月 予定	評価の実施日	2020年6月15日
敷地面積	10,034 m ²	作成者	笹川哲士
建築面積	3,806 m ²	確認日	
延床面積	5,214 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5 ★★★★★☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.2

Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
Q1のスコア = 2.6	Q2のスコア = 3.4	Q3のスコア = 3.7
音環境: 3.0, 温熱環境: 3.1, 光・視環境: 1.9, 空気質環境: 2.8	機能性: 3.5, 耐用性: 3.0, 対応性: 3.4	生物環境: 4.0, まちなみ: 4.0, 地域性: 3.0

LR のスコア = 3.5

LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
LR1のスコア = 4.1	LR2のスコア = 3.3	LR3のスコア = 3.2
建物外皮の: 5.0, 自然エネ: 3.0, 設備システ: 4.4, 効率的: 3.0	水資源: 3.4, 非再生材料の: 3.6, 汚染物質: 2.6	地球温暖化: 3.8, 地域環境: 3.1, 周辺環境: 2.7

3 設計上の配慮事項

総合 外皮に断熱材を施し、外部からの熱負荷を軽減した。 内部仕上材を、長期利用可能な部材とした。 一次エネルギー低減のため、高効率の空調機及び、LED照明を採用した。	その他 特になし	
Q1 室内環境 外皮に断熱材を施し、外部からの熱負荷を考慮した。	Q2 サービス性能 天井を高く取り、広さ感・解放感による快適性を考慮した。 リフレッシュスペースを大きく取り、ベンダーコーナーを設けた。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内に緑地を設けている。
LR1 エネルギー 外皮に断熱効果のある施工をすることにより、外部からの熱負荷を軽減している。高効率な個別空調システムと、LED照明を採用し、一次エネルギーの低減化を図った。	LR2 資源・マテリアル 水源保護のため、自動水栓と節水型便器を採用した。 再利用できるユニット部材として、OAフロアを採用した。	LR3 敷地外環境 駐車場、管理用車両駐車場を設け、適切な駐車スペースを確保している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される